

※実績値は単位未満切り捨て。前年比等の百分率は四捨五入。

2014年11月14日
ソニー生命保険株式会社

生命保険会社 2014年9月業績報告 共通質問

①契約の状況等

		2014年9月期		14年3月期	13年9月期	
		14/3期比	13/9期比			
新契約年換算保険料	(百万円)	36,216	-	20.0%	63,992	30,168
うち第三分野	(百万円)	6,590	-	△5.1%	13,486	6,941
保有契約年換算保険料	(百万円)	715,427	2.6%	5.0%	696,986	681,498
うち第三分野	(百万円)	169,757	1.6%	2.9%	167,075	165,048
保険料等収入	(百万円)	454,032	-	3.7%	960,986	437,980
うち個人保険分野	(百万円)	449,855	-	3.6%	952,478	434,103
うち団体保険分野	(百万円)	3,408	-	△3.4%	7,181	3,528
新契約高	(百万円)	2,127,398	-	13.5%	3,889,379	1,874,839
保有契約高	(百万円)	39,952,703	2.2%	4.2%	39,095,004	38,357,137
解約・失効高	(百万円)	862,592	-	△1.6%	1,739,487	876,422
解約・失効率	(%)	2.21	-	(0.11ポイント低下)	4.61	2.32

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険 ※3月期比、9月期比は増減率
 ※解約・失効は、復活契約を失効と相殺せずに算出 ※保険料等収入は損益計算書ベース
 ※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料
 ※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法
 に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

②資産の状況等

		2014年9月末		14年3月末	13年9月末	
		14/3末比	13/9末比			
総資産	(百万円)	6,959,132	5.0%	11.4%	6,624,903	6,247,480
実質資産負債差額(A)	(億円)	15,001	11.4%	17.0%	13,464	12,824
実質資産負債差額(A)/一般勘定資産	(%)	24.0	(1.5ポイント上昇)	(1.3ポイント上昇)	22.5	22.7
実質資産負債差額(B)	(億円)	9,769	6.6%	13.2%	9,161	8,634
実質資産負債差額(B)/一般勘定資産	(%)	15.6	(0.3ポイント上昇)	(0.3ポイント上昇)	15.3	15.3
ソルベンシー・マージン比率	(%)	2,510.4	(151.7ポイント上昇)	(185.4ポイント上昇)	2,358.7	2,325.0

※当社は長期保険契約から生じる負債の特性に鑑み、資産負債とも時価評価し統合的なALM管理を行っています。その結果、国債を中心とした長期債券に投資し、十分な流動性資産を確保した上で、その多くを満期保有目的の債券に区分しています。
 「実質資産負債差額」は、監督官庁が、経営の健全性の観点から業務停止命令等を発出する際の基準としているものですが、この実質資産負債差額(表記の「実質資産負債差額(A)」)は、資産については満期保有目的債券を含め時価評価する一方で、負債は時価評価していないため、ALM管理の成果が適切に反映されません。監督官庁は、適切なALM管理等を行っている場合には、満期保有目的債券および責任準備金対応債券の含み損益を除外してこれを評価することを明らかにしており、当社は、当該基準に従って計算した実質資産負債差額(表記の「実質資産負債差額(B)」)も記載しています。
 ※3月末比、9月末比は増減率(実質資産負債差額/一般勘定資産およびソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益・順ざや

		2014年9月期		14年3月期	13年9月期	
		14/3期比	13/9期比			
基礎利益	(百万円)	38,598	-	14.9%	72,365	33,586

※9月期比は増減率

	2015年3月末の予想	2014年3月末の実額
順ざや額(負債の場合は逆ざや額)	(億円) 増加	84

④準備金

		2014年9月末		14年3月末	13年9月末	
		14/3末比	13/9末比			
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	6,347,294	287,332	642,082	6,059,962	5,705,212
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	5,655,941	227,456	540,953	5,428,484	5,114,987
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	691,353	59,876	101,128	631,477	590,225
価格変動準備金	(百万円)	42,175	618	5,832	41,556	36,342
危険準備金	(百万円)	66,127	2,455	4,463	63,671	61,664
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	21,890	490	863	21,400	21,026
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	17,473	343	701	17,129	16,771
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	20,469	1,530	2,696	18,939	17,772
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	6,293	91	200	6,202	6,093
危険準備積立金	(百万円)	-	-	-	-	-
価格変動積立金	(百万円)	-	-	-	-	-

※3月末比、9月末比は増減実額

⑤含み損益

		2014年9月末			14年3月末	13年9月末
			14/3末比	13/9末比		
有価証券	(百万円)	666,290	111,585	136,655	554,705	529,634
うち国内株式	(百万円)	11,554	2,585	2,805	8,968	8,748
うち国内債券	(百万円)	633,096	104,791	127,925	528,305	505,171
うち外国証券	(百万円)	21,029	4,658	6,285	16,371	14,744
不動産	(百万円)	34,645	16,670	15,763	17,975	18,882

※有価証券の含み損益は、有価証券のうち時価のあるものについて、満期保有目的の債券の差損益および
 その他有価証券評価差額の合計値を記載。また、有価証券合計欄については、金銭の信託内の有価証券を含む。
 ※不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価後の水準を記載
 ※3月末比、9月末比は増減実額

⑥運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	25,439	横ばい
国内債券	(百万円)	6,205,956	増加
外国株式等	(百万円)	24,116	横ばい
外国債券	(百万円)	108,790	増加
不動産	(百万円)	149,950	横ばい

⑦資産の損益がゼロになる水準

		2014年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	8,681
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	711
国内債券	(%)	1.4
外国証券	(円)	78

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出
 ※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出
 ※外国証券はドル円換算にて算出

⑧2015年3月期の業績見通し

		2015年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	減少
基礎利益	(百万円)	やや増加
保有契約高	(百万円)	増加
保有契約年換算保険料	(百万円)	増加

⑨銀行との資本持ち合いについて

i 銀行からの抛(総額)

		2014年9月末
基金(株式)に対する抛	(百万円)	該当なし
劣後ローン等	(百万円)	該当なし

※銀行からの抛の劣後ローン等は、劣後ローン及び劣後債
 ※銀行からの抛の株式は9月末の時価

ii 銀行への抛(総額)

		2014年9月末
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	該当なし
劣後ローン等	(百万円)	該当なし

※基金抛出者以外の金額も含む
 ※銀行への抛の保有している株式には、優先株を含む(各行・グループの海外現法への出資は除く)
 ※銀行への抛の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券

⑩社員数

		2014年9月末			14年3月末	13年9月末
			14/3末比	13/9末比		
営業社員	(人)	4,764	0.6%	2.9%	4,737	4,628
内勤社員	(人)	1,858	2.3%	5.1%	1,816	1,767

※3月末比、9月末比は増減率

①銀行窓販の状況

			2014年9月期		14年3月期	13年9月期
			13/9期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	1	100.0	3	1
	金額(収入保険料)	(百万円)	4	1,302.7	3	0
定額年金保険	新契約件数	(件)	5	17.9	54	28
	金額(収入保険料)	(百万円)	1	26.1	13	5

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載
 ※9月期比は増減率

			2014年9月期		14年3月期	13年9月期
			13/9期比			
一時払終身	新契約件数	(件)	-	-	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-	-	-
一時払養老	新契約件数	(件)	81	84.4	318	96
	金額(収入保険料)	(百万円)	454	91.6	1,844	495

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載
 ※9月期比は増減率

<全面解禁商品>			2014年9月期		14年3月期	13年9月期
			13/9期比			
一時払商品	新契約件数	(件)	37	72.5	98	51
	金額(収入保険料)	(百万円)	198	52.5	633	377
平準払商品	新契約件数	(件)	479	59.4	1,333	806
	金額(収入保険料)	(百万円)	193	60.4	531	320

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載
 ※9月期比は増減率

*2014年9月期の新契約は、養老保険(無配当)・生前給付保険(終身型)・5年ごと利差配当付終身介護保障保険など。

その他質問項目(2014年9月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2014年9月期	2014年3月期	2013年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	25	42	12

※戻入額についてはマイナスで表示